



7月・8月新着本案内

瀬木学園図書館



『人工知能のきほん』
近年、人工知能の性能がどんどんアップしています。将棋や囲碁ではすでに人間に勝っています。このように人工知能がかしこくなるしくみや、将来の社会への影響などを考えます。(007.13/ジ)

※就職活動に利用してください!!

- 『一般常識即戦力問題集2020』
- 『要点マスター!一般常識 2020』
マイナビ出版編集部編(307.8/マ/2020)
- 『SPI最強問題集「1日30分30日」完全突破!20年版』
- 『SPI基本問題集「1日10分」から始める20年版』
- 『Webテスト最強問題集1日10分、「玉手箱」完全突破!20年版』
柳本新二著(307.8/ヤ/2020)



『食育と保育をつなぐ』濱名清美著
幼稚園教諭かつ栄養士だった著者の、保育者と園の栄養士・給食調理員、さらには園児の家庭を食育と保育でつなぐ試みが書かれています。(376.14/ハ)



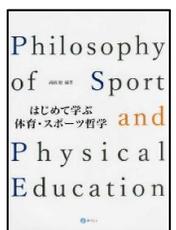
『関トレ』笹川大瑛著
「関トレ」とは、関節を安定させるための筋肉トレーニングです。姿勢や動作がよくなり、ケガの予防、スポーツパフォーマンスが向上します。自宅で簡単にでき、効果もあります。(498.3/Sa72)



『栄養士実力認定試験過去問題集 2018年度』
全国栄養士養成施設協会編
過去5年間に実施された試験問題が分野ごとに系統立てて掲載されています。解説つきの回答で、効率よく勉強できます。(498.55/ゼ/2018)



『1/5の油で5倍おいしい!フライパンでラクちん揚げもの』上島亜紀著
少ない油でも失敗しないで、サクッと美味しい揚げ物をつくるができます。定番からアレンジ系、スイーツまで幅広く紹介されています。(596/カ)



『はじめて学ぶ体育・スポーツ哲学』高橋徹編著
「体育とは何か?」「スポーツとは何か?」という本質的な課題を問い続けながら、体育やスポーツの理想の姿を明らかにしようと試みています。(780.1/Ta33)

暑い日が続きます。夏バテや熱中症に気をつけましょう。夏バテ対策や熱中症予防の本もたくさんあります。ぜひ、読みましょう!!



『声のサイエンス』山崎広子著
なぜ人は、録音した声が嫌いなのか?どうして「いい声」の人の言葉は説得力があるのか?声という神秘的で謎に満ちた「音」の正体を、たくさんの事例から教えてくれます。(141.22/ヤ)



『シナリオで学ぶ心理専門職の連携・協働』
鶴光代, 津川律子編
心理専門職が活躍している医療、教育、福祉、矯正、産業・労働、私設・開業の6領域で専門職に求められることが解説されています。(146.8/Ts84)



『子どもの性同一性障害に向き合う』西野明樹著
子どもの言動に性別の不一致を感じたとき、どのように理解し、子どもと向き合い寄り添っていけば良いのかのヒントが書かれています。子どもと共に歩める本です。(367.98/N85)



『教育心理学』田爪宏二編著
教育心理学の基礎理論から教育実践への応用までがやさしく解説されています。資料図版が豊富で、課題や演習問題も載っているので、教職採用試験対策にもおすすめです。(371.4/タ)



『わかりやすく学べる特別支援教育と障害児の心理・行動特性』河合康, 小宮三彌編著
障害のある子どもや人々の心理・行動特性を正しく理解し、教育や福祉による支援を考える上で必要な知識が解説されています。(378/カ)

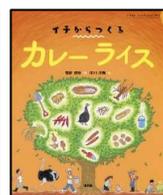
※「イチからつくる」シリーズ

『ワタの糸と布』大石尚子編/杉田比呂美絵(586.27/オ)

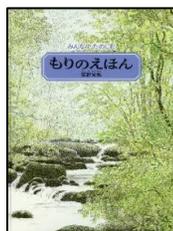
『イチからつくるチョコレート』

APLA, オルター・トレード・ジャパン編/バンナム絵(588.34/ア)

『イチからつくるカレーライス』関野吉晴編/中川洋典絵(596.3/セ)



いのちをつなぐうえでかかせない、食べものや衣料がどのようにして出来るのか...「イチから」考え作ってみる絵本シリーズです。



『もりのえほん』安野光雅
森に隠れている動物をさがす「隠し絵本」です。木々の枝の間や、繁った草むらに130あまりの動物が隠れています。子どもだけでなく、大人も楽しい絵本です。(726.6/ア)



『頭のいい人は「答え方」で得をする』樋口裕一著
上手に話せること・質問できること以上に、上手に答えられることのメリットの方が大きい!知的に見える答え方、信頼される答え方を知りましょう。どんな質問も怖くなくなりますよ。(809.2/ヒ)